

5. 資本金及び資本剰余金の明細

(単位:円)

区 分		期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	摘要
資本金	政府出資金	113,563,682,061	—	—	113,563,682,061	
	計	113,563,682,061	—	—	113,563,682,061	
資本剰余金	施設費による 固定資産の取得	10,224,174,765	191,136,361	—	10,415,311,126	取得による増
	施設費による 非償却資産の取得	1,600,000,000	—	—	1,600,000,000	
	運営費交付金による 非償却資産の取得	840,840	—	—	840,840	
	減資差益	17,995,000	—	—	17,995,000	
	損益外除売却差額	▲279,077,355	—	9,690,791	▲288,768,146	除却による増
	その他	3,456,000	—	—	3,456,000	
	計	11,567,389,250	191,136,361	9,690,791	11,748,834,820	
	損益外減価償却累 計額	▲25,922,651,557	▲3,314,951,021	▲8,014,207	▲29,229,588,371	除却による減
	損益外減損損失累 計額	▲4,060,840	—	—	▲4,060,840	
	民間出えん金	81,858,853	7,226,419	—	89,085,272	
差引計	▲14,277,464,294	▲3,116,588,241	1,676,584	▲17,395,729,119		

6. 積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

(1) 積立金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	摘要
通則法第44条第1項に基づく積立金	23,947,298	342,532,871	366,480,169	—	(注)1
前中期目標期間繰越積立金	1,575,474	3,926,504	4,029,384	1,472,594	(注)2
計	25,522,772	346,459,375	370,509,553	1,472,594	

(注) 1. 当期増加額は、平成22年度の利益処分であります。

当期減少額は、前中期目標期間終了に伴う国庫納付金であります。

2. 当期増加額は、前中期目標期間終了からの繰越額であります。

当期減少額は、目的積立金の取崩しとして費用の発生に充てられたものであります。

(2) 目的積立金の取崩しの明細

(単位:円)

区 分	金 額	摘 要
目的積立金取崩額	前中期目標期間繰越積立金	4,029,384 (注)
	計	4,029,384

(注) 自己収入を財源とする固定資産の減価償却相当額、期首たな卸資産の振替相当額及び東日本大震災の影響による前期の工事等遅延相当額であります。

7. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

交 付 年 度	期首残高	交付金当期 交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金 収益	資産見返運 営費交付金	資 本 剰余金	小 計	
23 年度	—	9,478,518,000	8,875,023,606	72,773,445	—	8,947,797,051	530,720,949
計	—	9,478,518,000	8,875,023,606	72,773,445	—	8,947,797,051	530,720,949

## (2) 運営費交付金債務の当期振替額の明細

(単位:円)

区	分	金額	内 訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	2,163,657,589	①業務達成基準を採用した業務:退職一時金及び基金業務 ②退職一時金に係る損益等 ア)損益計算書に計上した費用の額:146,463,136 ③基金事業に係る損益等 ア)損益計算書に計上した費用の額:2,059,402,933 イ)自己収入に係る収益計上額:42,208,480 ④運営費交付金の振替額の積算根拠 年度計画のうち、業務が終了していない部分を除き運営費交付金債務を収益化
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	2,163,657,589	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	6,711,366,017	①期間進行基準を採用した業務:青少年教育事業及び管理業務 ②当該業務に係る損益等 ア)損益計算書に計上した費用の額:8,325,261,744 イ)自己収入に係る収益計上額:1,610,324,508 ウ)固定資産の取得額:72,773,445 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 一定の期間の経過を業務の進行とみなし、当該業務に充てられる運営費交付金の全額を収益化
	資産見返運営費交付金	72,773,445	
	資本剰余金	—	
	計	6,784,139,462	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—(費用進行基準を採用した業務は無い)
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
合計		8,947,797,051	

## (3) 運営費交付金債務残高の明細

(単位:円)

交付年度	運営費交付金債務残高	残高の発理由及び収益化等の計画
23年度	業務達成基準を採用した業務に係る分 530,720,949	○基金事業で23年度に予定していた計画の一部が未達で、計画に対する達成率が87.7%となり、12.3%相当額(281,751,085円)を運営費交付金債務として翌事業年度に繰り越したもの。 ○退職一時金は、退職予定者の一部に退職日延期者が発生したため、相当額(248,969,864円)を翌事業年度に繰り越したもの。

## 8. 運営費交付金以外の国等からの財源措置

## (1) 施設費の明細

(単位:円)

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘 要
		建設仮勘定見返施設費	資本剰余金	その他	
施設整備費	213,585,339	2,591,179	185,994,324	24,999,836	
計	213,585,339	2,591,179	185,994,324	24,999,836	